



世界遺産とメイキャップ

スフィンクス



エジプト カイロ・コスモポリタン・ロータリー・クラブ
私たちのクラブは1989年10月、エジプトの英語を話す最初のロータリー・クラブとして設立されました。英語を話すロータリー・クラブを創設する主なアイデアは、エジプト人と外国人を集めることでした。国際ロータリーの最初の言語であり、世界の他の国々と橋渡しをしています。私たちの定期的な週刊ミーティングは月曜日の朝、ザマレクのカイロマリオートホテルで7:45~9:00のビジネス用朝食を提供しています。月の最初の月曜日は、クラブのアクティブなメンバーに限定されたビジネスミーティングです。月の最後の月曜日に2ヶ月ごとに、私たちは配偶者や友人との集会で夕方に出会います。クラブ会員の訪問者またはゲストとして定期的な会議や配偶者の夜に出席されることを大いに歓迎します。

● 会長挨拶

会長 堀内満喜子君

太田成幸さん2回目の出席、ようこそいらっしゃいました。9月9日に亀山千鶴男君の奥様がお亡くなりになりました。お悔やみ申し上げます。11日12日の通夜・葬儀にたくさんの会員の皆様にご参列していただきありがとうございました。亀山君はしばらく例会をお休みさせていただきたいと仰っていましたのでご報告いたします。

今年も富士登山は10日で閉山しました。古より「富士登山」に憧れる日本人です。2013年に世界文化遺産に登録された富士山もことして5年を迎えました。登山者数はここ数年で30万人位まで増え、また外国人もとても増えてきたそうです。同時にマナーや安全管理などの問題も起きていますが、それでも多くの方が「一生に一度は」と憧れる聖地です。

富士山は僧侶にとっても特別な存在で、もとは修験者の修行の場であり富士信仰の聖地でもあるからです。平安時代の僧「末代」は何百回と富士山に登り寺を建立し、埋経するなどした富士信仰の祖とも位置付けられる人物です。昔は、神と仏の要素が混在していたといわれています。江戸時代に入ると、庶民が富士山を目指し、その数は年間1万~2万人におよんだようです。でも当時は女人禁制だったので女性が登れるようになったのは、明治初期だそうです。かつては、富士山への挑戦は命がけでしたが、今では登山道や山小屋が整備され女性や子供でも山頂に立てることができます。

では、辛い思いをして3776mの山頂に立たないとご利益が得られないかといえば決してそうではなくて、都内にいながらも富士登拝できる場所があるようです。「富士塚」と呼ばれるミニ富士が都内のあちらこちらにあるそうで、これは女人禁制時代の女性や山に登れない老人でもご利益が得られるように江戸時代や明治時代に造られたものだと思います。塚は富士山から運ばれた溶岩でおおわれていて、登

山道もついていて途中に「風穴」なども造られていたりするそうです。なかでも都内最高峰を誇る富士塚は「品川富士」で品川駅に近い高さ15mの品川神社境内にあって、わずか2分足らずで登れるそうです。山頂からは、品川のビル群やレインボーブリッジなどの絶景が広がりが素晴らしい景色だそうです。一度登ってみたいと思っています。家族例会で行った富士山世界遺産センターも富士登山の4ルートを5分で味わうことができ富士登山を疑似体験できるという現在の的な方法でした。時代とともに富士登山もだいぶ変化してきたと思いました。

● 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	24/41	58.54%	34/41	82.93%
今回	33/41	80.49%	会員総数:45名	

<欠席者>

- ・勝又(幹)君 ・河田君 ・木下君 ・久保田君 ・佐藤(浩)君
- ・杉山君 ・高木君 ・山本君

● ゲスト・ビジター

太田成幸さん(小野徹君・山田君のゲスト)

● 幹事報告

幹事 佐藤浩美君

- ①本日の卓話は、杉村伸二郎君の予定でしたが都合により山岡君に変更になりました。
- ②来週19日は夜間例会です。太田君の入会式を行いますのでよろしくお願ひします。場所は、6:30~呉竹さんです。
- ③9/15(土) 米山記念館秋季例祭があります。御出席頂ける方は、よろしくお願ひします。



卓話

『ドローンを知って』

山岡修一君 青田守弘君

1月にドローンの操縦資格を一緒に取得し、ドローンを知ってというテーマで呼びかけましたが誰も居ず、でいき、3種の認定を受けました。(士、サービス事業推進指導員)。～法の整備が追いつかない現状です



講習は航空法、電波法、気象学、飛行制限条例等で検定があり、飛行訓練の後、試験を受け、2泊3日のコースで費用は15万円位です。沼津の東部自動車学校もスクールを始め近くに増えて来ました。

ドローンとは回転翼が3つ以上ある飛行体で、無線でコントロールする無人機で150kg未満の物です。

最近の活用は多種多様で増々広まるでしょう。空撮取材と調査の映像は毎日のように報じられ、その迫力や美しさは驚くばかりです。

次の分野での活用が広まるでしょう。報道空撮、測量や工事の保守点検、農業では種まき、消毒と管理。林業、漁業の分野でも。火災や自然災害での調査や救助。過疎地への宅配。空飛ぶ車の実験も始まっています。

高度は150mですが、電波が届けば遠くまで飛ばせるし、GPSを使った飛行も出来ます。

青田君は4月に定年退職され、地元の観光や農業に役立てばと資格を取り、当クラブでは2人となりました。

私のドローンは120gで1万円で買えるおもちゃですが、静止、動画は撮れます。青田君のは中型で20万円位。コントローラにスマホを付ければ飛行中の動画を見ることができますし、自動帰着等の多機能を備えています。

私は災害復興祈念植樹で南三陸町に植えた1500本の桜を空から写したいという単純な思いでしたが、若い経営者の皆さんは、自分の事業にどう係るか、考えてみて下さい。

この後、青田君によるデモ飛行と撮影、質疑応答があります。⇒好評でした。



ドローンで撮影した例会風景。
皆さん、うれしそうに手を振ってくれました。

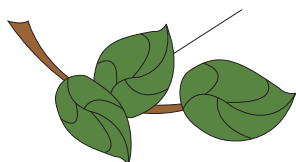
● 会員祝事

会員誕生日：古口美知子君 米山善博君

入会記念日：関 則雄君

奥様誕生日：関 則雄君 山田敏博君 杉村伸二郎君

結婚記念日：高原敏廣君



スマイルBOX

● 小野 毅君

いろいろな行事でスマイルを出し忘れていましたが、実は8月4日から香陵同窓会長(沼津東高)に就きました。よろしくお願ひします。

● Eテーブル

9月5日(水)市内で会長幹事をお招きしEテーブル会を開催しました。松田君の酔っぱらったまじめな話が楽しく有意義な会合でした。